

研究課題名	脳腫瘍患者における C-CAT データを利用したがんゲノム情報解析
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学 教授 堀江 信貴
研究期間	2023 年 1 月 26 日(実施許可日)～ 2032 年 12 月 31 日
対象者	2019 年 6 月から 2029 年 3 月の間に、がんゲノム情報管理センター (C-CAT) に登録された脳/中枢神経系腫瘍の患者さん
意義・目的	2019 年 6 月よりがん遺伝子パネル検査が保険適応され、様々ながんにおける診療情報と検査結果としてのゲノム情報が匿名化され、がんゲノム情報管理センター (C-CAT) に登録されています。2021 年秋からは、C-CAT 集積データを利活用が開始され、これらを利用した新しい診断法・治療薬等の開発が期待されています。本研究では、C-CAT に登録された脳/中枢神経系腫瘍患者のゲノム情報に着目し、バイオマーカーとしての意義や新規治療開発の可能性を探索することで、脳腫瘍のゲノム医療の向上に大きく貢献できると考えられます。
方法	本研究では、C-CAT 利活用検索ポータルから情報を抽出して解析を行います。患者基本情報 (性別、年齢等)、検体情報、患者背景、遺伝子の異常、パネル検査前後の治療情報、転帰を用いて解析します。 C-CAT 利活用検索ポータルから使用する情報は、匿名化されており、どなたのものかわからないような状態で、研究に用います。
共同研究機関	ありません
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学 教授 堀江 信貴
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5481 広島大学病院 脳神経外科 職名 診療准教授 山崎 文之、医科診療医 大西 俊平